

誰も置き去りにしない社会へ

# 杉山あつし だより

県政へのご意見をお寄せください

発行者：杉山あつし（静岡県議会議員）  
第2号（2024年10月11日発行）

静岡市駿河区富士見台2丁目3-34-13  
電話 090-1279-1443 FAX 054-282-0143



## ご挨拶

今年の静岡市の夏は気候危機を感じさせました。8月下旬にはのろのろ台風10号による大雨で、JR在来線は静岡・掛川間で8月30日から3日間運休、新幹線も三島・名古屋間でほぼ3日間運休となり混乱しました。9月入り猛暑再来、9月20日には39.2度を記録しました。猛暑を利用した太陽熱、ソーラー発電関連などの新産業の創設、コメ不足に対応した二期作・二毛作などの食糧増産・自給率アップなどへの政策の必要性も感じています。脱炭素・地球温暖化対策の重要性を考えながらこれからも行動していきます。

## 静岡県議会 9月議会報告 (9/19~10/11)

鈴木康友知事にとって2度目の県議会が終了しました。波乱といえば副知事人事の上程取り消しです。森副知事を辞任させて、浜松市の部長経験者を新副知事に招く予定でしたが、増井副知事も浜松市出身で、浜松偏重だとの反発などのため、上程見送りとなりました。

地域公共交通の支援の必要性、真夏の避難所の環境改善の遅れ、袴田事件の再審判決後の県警察としての受け止め、増加する空き家への対応、高校統合再編への考え方、少子化に歯止めをかける未婚化・晩婚化への対策が重要などの質問に注目しました。また、リニアや野球場に関する質問がほとんどありませんでした。

## 文教警察委員会での質疑 (10/3・4)

警察本部長に対し、本会議での袴田事件での無罪判決を受けての受け止めの答弁「承知している」は、当事者意識のない、他人事の答弁だと指摘し、是正を求めてから質疑に入りました。また、自殺に対して警察は事件性を確認するため、自宅や職場のパソコンやメモ帳などを押収し、自殺原因を確認しています。原因がパワハラや長時間残業だと思われる場合には労働災害の相談をするよう助言すべきと要望しました。

## 教育委員会関係 (10/3)

- 県教育委員会の障害者法定雇用率未達成の計画的是正
- 自治体が予算化するべき経費のPTA会計負担の是正
- 猛暑対策としての夏制服導入や登下校時制服着用の見直し
- 1学年3クラス以下の小規模県立高校の統合の必要性
- 18歳になった高校3年生への選挙投票への働きかけ

## 警察関係 (10/4)

- 拾得物の落とし主の探しの現状・不十分さ
- 予告なしで交通量の多い道の側に一旦停止標識設置、事故誘発への早期対応
- 自殺の捜索後での労働災害・公務災害の相談実施を助言すべき



## 人口減少社会課題対応特別委員会・県外視察(9/3.4)

### ①「社会福祉法人善光会の高齢者施設」

直接介護の時間・内容は削らず、申し送りや記録入力や事務を効率化、全ベットに睡眠センサーの設置で夜間巡回・見守りを廃止でき、少ない人員でユニットを回し、他の施設よりも100万円ほど高い年収が実現できていました。

### ③ユンボなどの遠隔操作を手掛ける「コベルト建機」

ユンボとほぼ同じの運転台は、坂のぼり時は運転台も坂に合わせた角度になり、危険さを体現できました。現場に行かず、複数の現場対応も可能で、女性や障害者の従事を可能にするものです。実際にユンボの遠隔操作も体験させていただきました。

### ②技能実習制度の現場

#### 「平成エンタープライズ車両整備工場」

円安により、国際的人材獲得競争が激化、ベトナム人が減少し、ミャンマー人やインドネシア人にシフト。今後始まる「育成就労制度」は日本語要件が入り、今以上に企業側は負担が増えていくとの報告がありました。



ユンボ遠隔操作体験

## 台風10号による浸水や河川氾濫の危険地域を巡回(8/30、9/1)



久能・殿谷川

地区避難所の富士見小学校、登呂5丁目、下島地区を回り、浸水被害がないことを確認。その後久能方面に移動。殿谷川の現場に集まっていた住民の方から状況を聴取し、河床が2メートル以上上昇し、水や土砂が溢れていることを確認。殿谷川は県管理河川であり、土木事務所に連絡を入れ対応を依頼しました。

### 杉山あつし プロフィール

1962年 10月31日生(駿河区南町生まれ)  
静岡学園幼稚園・富士見小学校・高松中学校卒業  
1981年 静岡東高校卒業(16期生)  
静岡県職員に採用(民生福祉・税務に従事)  
(財務事務所、中部民生事務所、こども家庭相談センターに勤務)  
2012年 静岡県職員組合専従役員(11年7か月) 49歳時に県を退職  
2019年 県議会議員選挙(駿河区)に当選 現在2期目  
2020年 産業委員会副委員長  
2023年 文化観光委員会副委員長  
2024年 文教警察委員会副委員長  
会派「ふじのくに県民クラブ」、静岡東高校後援会会長(現在)



秋の交通安全運動  
のぼり旗行動(9/24)



## 「気候危機ストップ・庁舎前アクション」 (静岡市役所前会場)に参加 (9/20)

気候危機・自治体議員の会が呼び掛けたアクション行動に参加し、強い日差しの中、静岡市役所来庁者や職員に、地球温暖化防止の必要性を訴えました。



静岡市役所前

## 「気候危機と原発」ミニステージ & 講演会in代々木公園 (9/16)

講師の松久保肇さん(原子力情報室)の「原発の建設費が高騰し、イギリスでは1基4兆円。原発建設は割に合わない」「電力会社は国に対して原発の建設費を電力料金にオンさせてほしい旨を要望している」「国のエネルギー基本政策にある原発の発電比率20~22%にするには30基程度の稼働が必要で、現実的でない目標となっている」などの話が印象的でした。

## 3.11を忘れない静岡 「福島子ども支援募金」(9/11)

福島県で子供たちの健康保持に取り組んでいる団体への募金活動を原発立地県の地震防災の普及活動としてお手伝いしました。次回は12/11に行われます。



静岡駅地下

## 食と農を考える自治体議員連盟・静岡の講演会 (7/22)

食と農を考える自治体議員連盟・静岡主催「食と農を韓国から考える」に参加。「物価高を受け学校給食が質素になっている」「無農薬食材生産拡大(2050年までに25%の農地で有機農業)の農水省方針に対して自治体側の対応が遅れている」「県内で有機農業の農家が多いが、都内に出荷されている」「太陽光が強すぎるのでソーラーシェアリングが増加している」など報告を聞きました。



## 「能登地震の被害状況と復興」 講演会in金沢 (9/18)

土地の隆起による被害で交通遮断が多く、復興が遅れている。通信の遮断も長期化。当初から役所で寝泊まりするなど職員が疲弊していた。自治体職員には支援物資が後回しとなり、自治労県本部が週一職員向けの支援物資を届けたことなどの報告を聞くことができました。

また、職員向けアンケート結果では回答した58.1%の職員が「地震以降、仕事をやめたいと思ったことがある」と答え、住民からの執拗なクレームや不当要求に苦しんでいたとの状況が明らかになりました。

## 三遠南信自動車道・ 青崩れトンネル視察(9/13)

リニア新幹線のトンネル工事の参考とするため、5月に貫通したばかりの三遠南信自動車道・青崩れトンネルを会派で視察。610メートルの土被りのトンネルは特殊な工法で建設し、コンクリートの厚さも1メートルになった。工事上問題が発生すると専門家を交えて話し合いながら進めたため、2年の工期が倍の4年になった。南アルプストンネルは最大で1400メートルの土被りとなり、青崩れトンネル以上の難工事が予想されます。リニア関係者は青崩れトンネルの取組に学ぶべきと感じました。



## 脱原発・自然エネルギー推進 議員の会・静岡で知事要請(8/16)

川崎和子県議と私の2人で、鈴木知事へ要請。能登半島地震を受け、①核廃棄物の最終処理が決まっていない現状では原発は動かすべきではないとの従来の県の考えを堅持する。②南海トラフ大地震のリスクの高い現状では浜岡原発は動かすべきではない。③太陽光発電に力を入れ、2030年までに再エネ比率46.3%を前倒しすべき。との説明を行いました。鈴木知事からは核廃棄物の最終処分場は国にしっかり対応してもらいたい。との話がありましたが、浜岡原発については避けられてしまいました。



## 編集後記

製造品出荷額で2016年に静岡市が浜松市を抜いていた話を聞きました。2016年に静岡市は前年比5.4%増の1兆8268億円。一方で浜松市は前年比2.2%減の1兆7827億円でした。自動車など輸送機械の比重が高い浜松市に対し、食料品や化学など産業構造が多様な静岡市が堅調だったことが首位逆転の原因だそうです。その後は静岡市が上回っています。製造業の町・浜松市より静岡市が出荷額が多いのは意外でした。皆さん知っていましたか。

元日に大地震で被災した能登半島の珠洲市、輪島市では、9月に台風崩れの低気圧による豪雨・山津波などの大水害に見舞われました。生活再建、復興に取り組んできた方にとっては大変つらい現状です。当面は募金での支援を呼びかけ続けます。

兵庫県知事のパワハラによる被害者に対する公務災害(労働災害)申請などの救済の報道がありません。多くの職員が精神疾患を発症しているはずです。情報収集し、支援を呼びかけていきます。

### ■杉山あつし事務所

静岡市駿河区富士見台2丁目3-34-13  
TEL FAX:054-282-0143  
携帯電話:090-1279-1443  
MAIL:kycdh891@yahoo.co.jp

